

# 2024年12月 イーアイデム会員対象アンケート結果

## TOPICS

正社員希望者の46.7%が実際に働く人の  
「賃金の納得感」を知りたいと回答

株式会社アイデム  
東日本事業本部 データリサーチチーム

## 調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

## 調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

## 調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2024/12/01～2024/12/31の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

## 調査期間

- ▶2024/12/02～2025/01/05（35日間）

## 調査方法

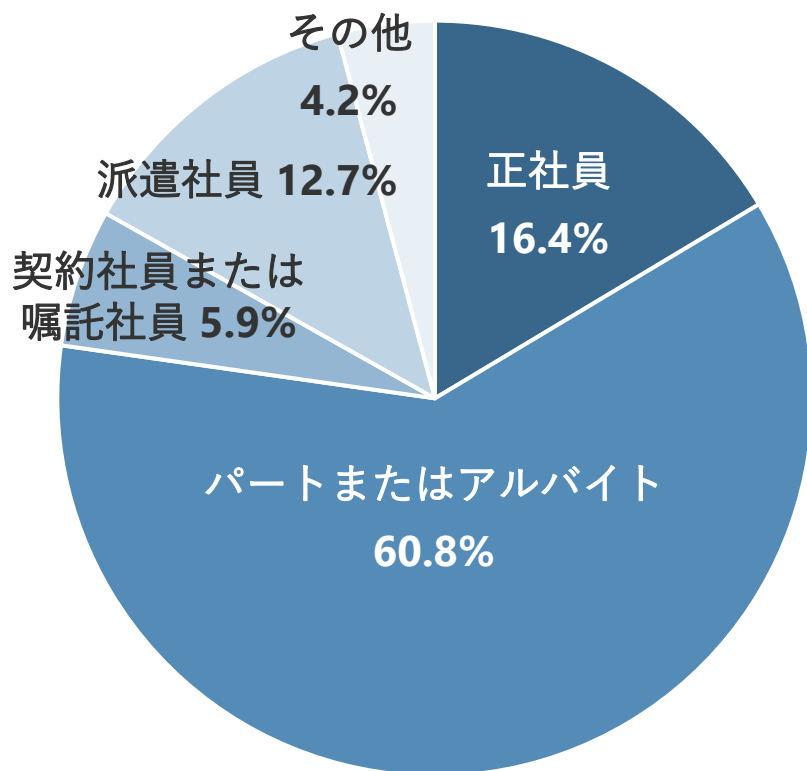
- ▶インターネットリサーチ

## 有効回答数

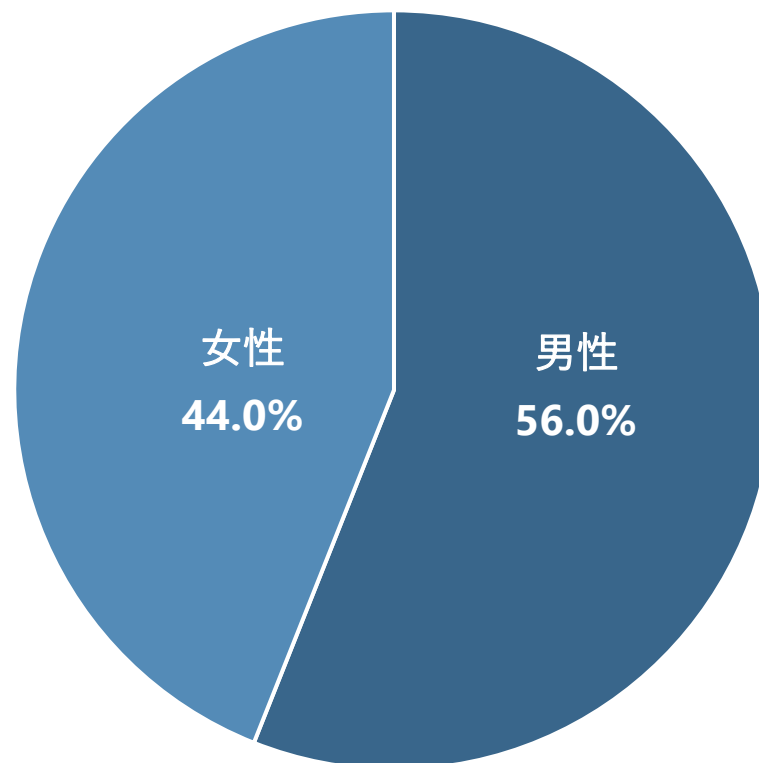
- ▶457件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

## 希望する雇用形態



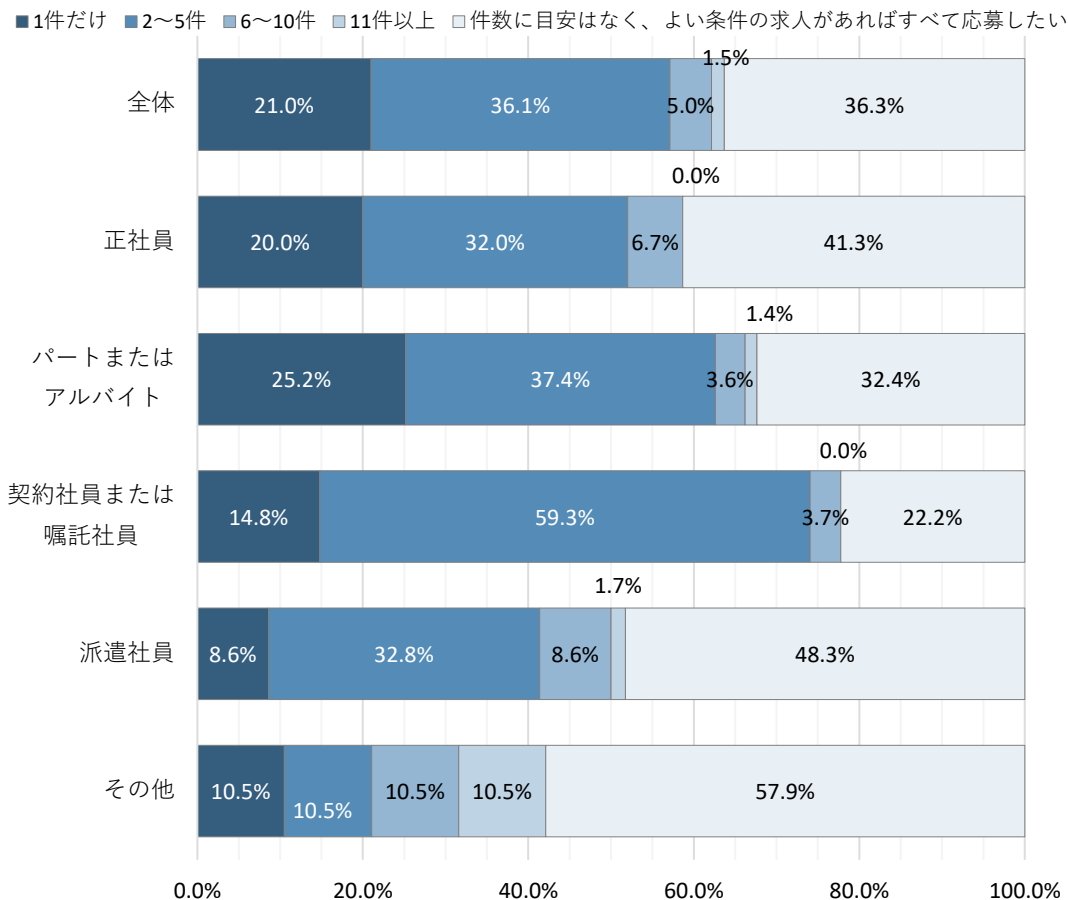
## 性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「件数に目安はなく、よい条件があればすべて応募したい」が最も多く36.3%、次いで「2～5件」が36.1%、「1件だけ」が21.0%、「6～10件」が5.0%、「11件以上」が1.5%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の約8割となった。

希望雇用形態別にみると、「パートまたはアルバイト」では「2～5件」応募するとした割合が37.4%、「1件だけ」が25.2%となった。応募件数に目安を設けて活動している人が多いようだ。また、「正社員」では「件数に目安はなく、よい条件の求人があればすべて応募したい」が41.3%だった。

今回の求職活動期間の中で、  
およそ何件ほど応募しようと思いますか。



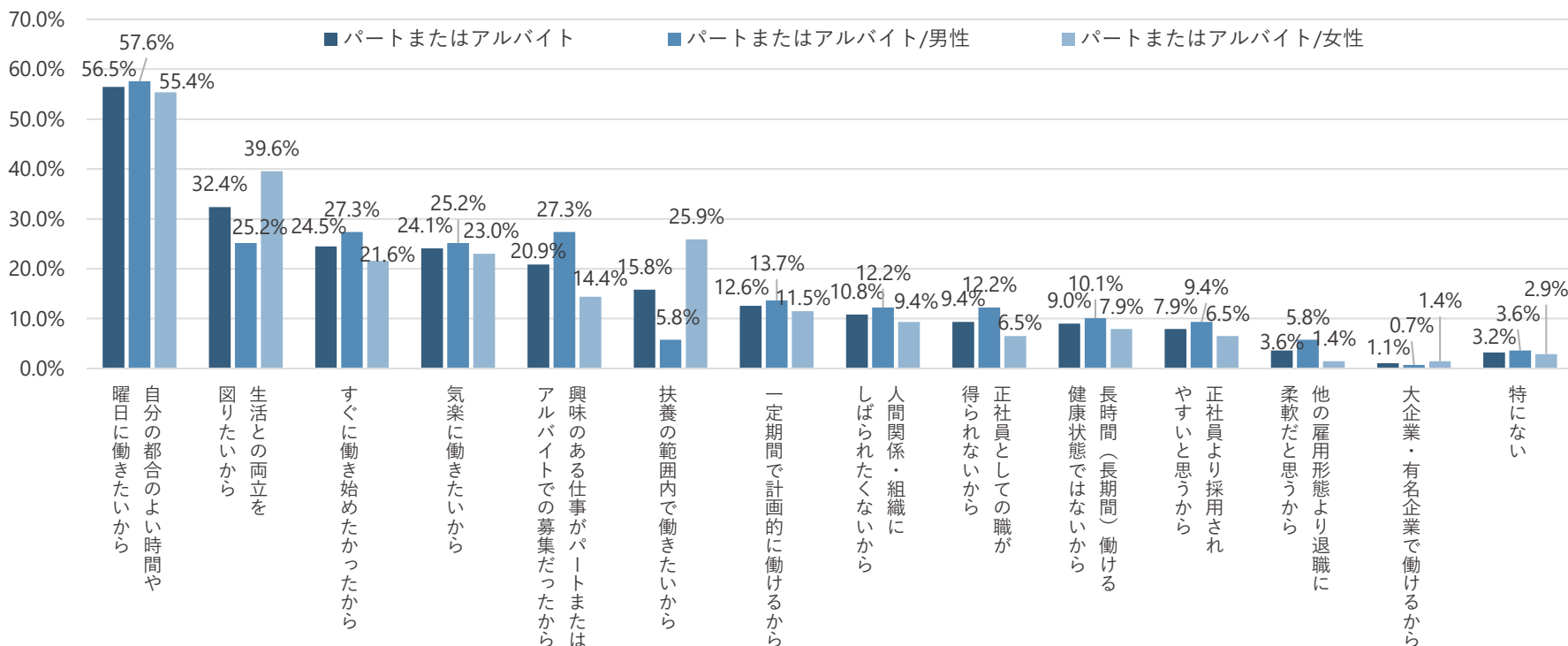
# パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で56.5%、次いで「生活との両立を図りたいから」が32.4%、「すぐに働き始めたかったから」が24.5%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「興味のある仕事がパートまたはアルバイトでの募集だったから」が12.9pt高くなった。雇用形態よりも、仕事の内容を優先して選んでいる人が女性より高い割合となった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が20.1pt、「生活との両立を図りたいから」が14.4pt高くなった。ほかの活動との両立のために、時間や期間を決めて動いたり、収入に目安を設けて仕事をしたい人が男性よりも多いと考えられる。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

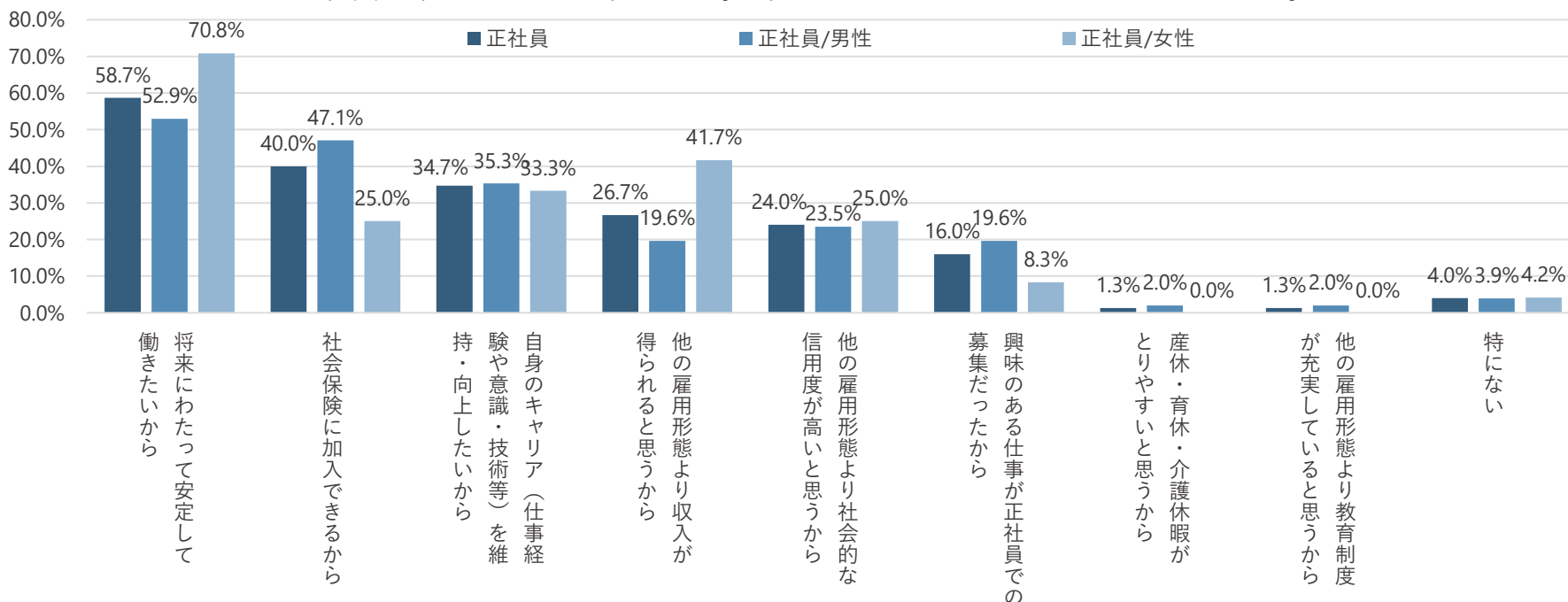


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」が58.7%、次いで「社会保険に加入できるから」が40.0%、「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が34.7%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「社会保険に加入できるから」が22.1ptで、社会保障による安心を確保しておきたいという気持ちがうかがえる。また、「興味のある仕事が正社員での募集だったから」が11.3pt高くなった。パート・アルバイトを希望する男性と共通で、仕事内容を優先して職探しを進める人が女性より多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が22.1pt、「将来にわたって安定して働きたいから」17.9pt高くなった。長期間の就労を重要視している割合が高く、女性正社員希望者の7割は継続した雇用を意識して正社員を希望しているようだ。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



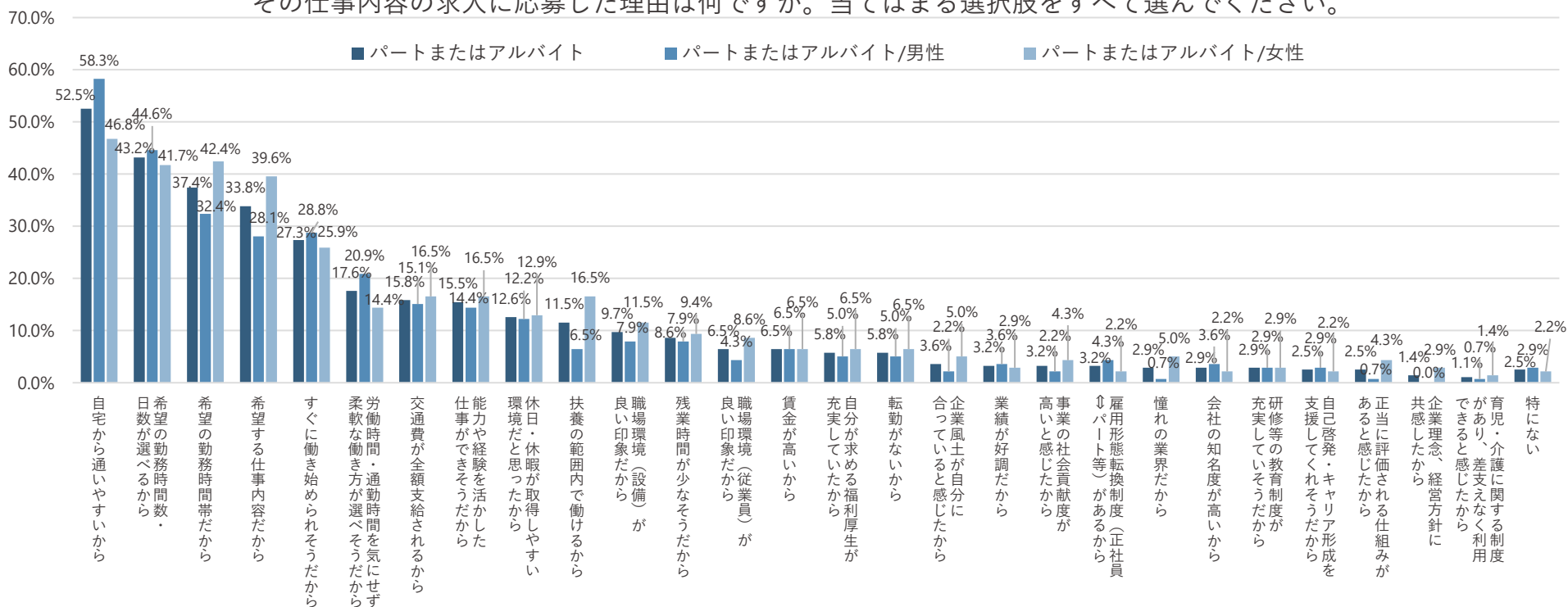
# 求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で52.5%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が43.2%、「希望の勤務時間帯だから」が37.4%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「自宅から通いやすいから」が11.5pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が6.5pt高くなった。通いやすさを重視している人は約6割で、通勤にかかる時間や労力を少なくしたいと考えている人が女性より多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「希望する仕事内容だから」が11.5pt、「希望の勤務時間帯だから」と「扶養の範囲内で働けるから」が10.0pt高くなった。勤務可能な時間帯や収入に制限があっても勤めていける職場を探している人が男性より目立った。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



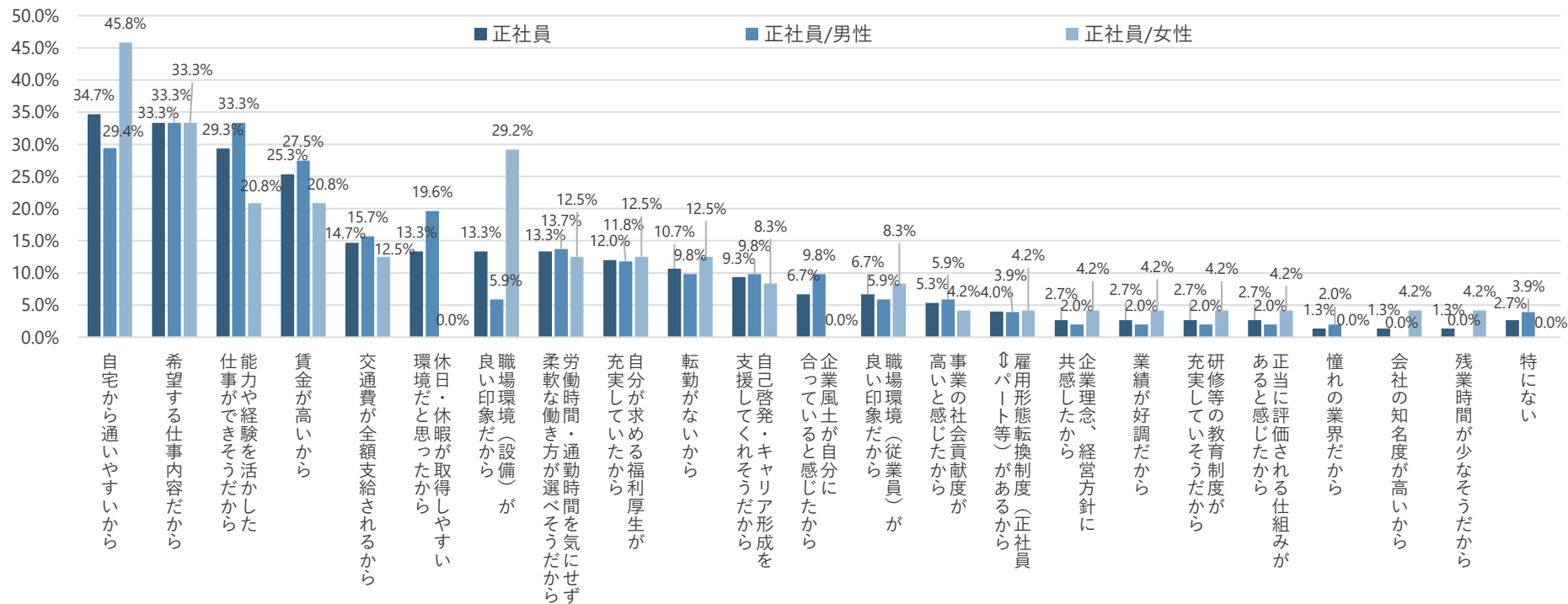
# 求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。多かったのは「自宅から通いやすいから」が34.7%、「希望する仕事内容だから」が33.3%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が29.3%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」が19.6pt、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が12.5pt、「企業風土が自分に合っていると感じたから」が9.8pt高くなった。自身の持つ強みが発揮できることや、価値観が自身と一致していると感じると、応募につながりやすそうだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「職場環境（設備）が良い印象だから」が23.3pt、「自宅から通いやすいから」が16.4pt高くなった。仕事を進める環境を重視して選んでいる人が、男性よりも高い割合となった。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。





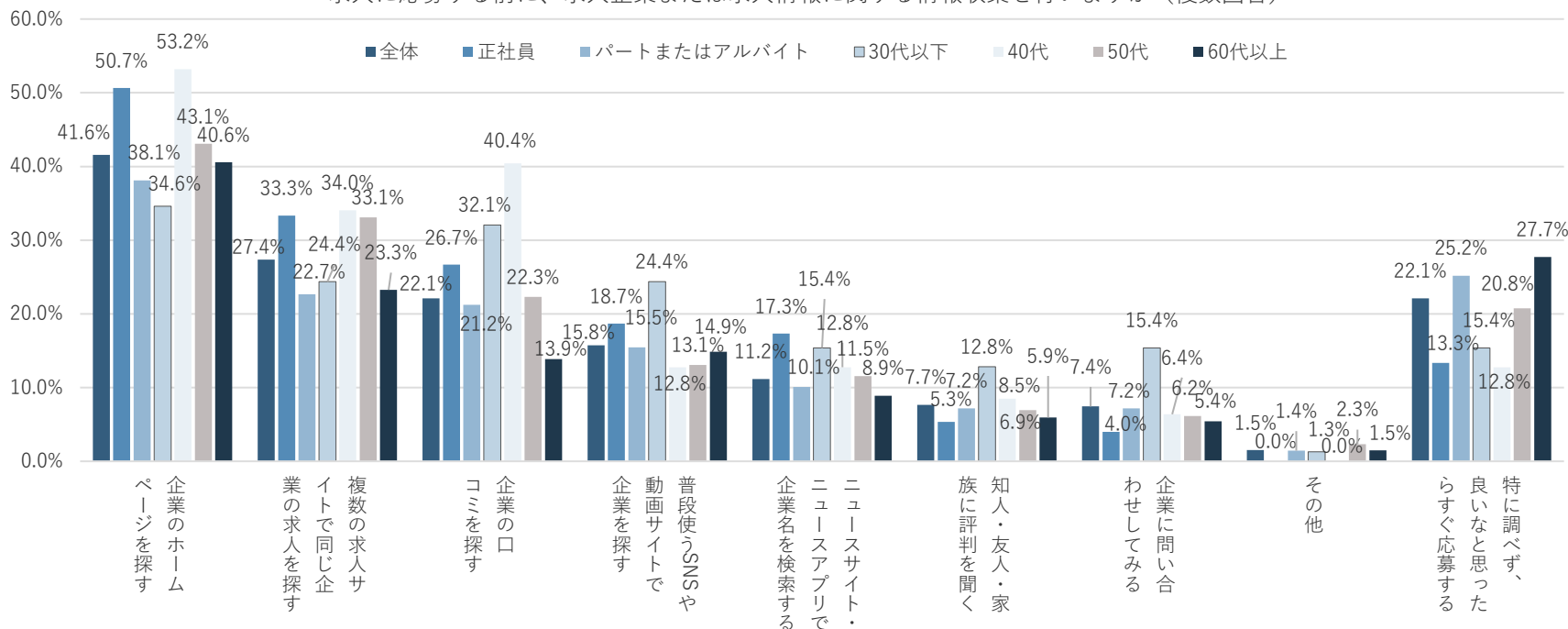
# 応募前の情報収集について

イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、求人に応募する前に求人企業または求人情報に関する情報収集をするかどうかをきいた（複数回答）。全体では「企業のホームページを探す」が41.6%で最多、次いで「複数の求人サイトで同じ企業の求人を探す」が27.4%、「企業の口コミを探す」が22.1%となった。「特に調べず、いいなと思ったらすぐ応募する」人は22.1%で、8割弱の人は事前に何らかの情報収集をするようだ。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」を希望する人では「企業のホームページを探す」が50.7%で約半数となっている。一方「パートまたはアルバイト」を希望する人では、「特に調べず、いいなと思ったらすぐ応募する」が25.2%で、4人に1人は情報収集する前に応募にうつるようだ。

年代別にみると、「30代以下」では「企業に問い合わせしてみる」が15.4%で、直接聞きたいことを投げかけるという人が他の年代より多かった。「40代」では「企業の口コミを探す」が40.4%で、応募を検討する企業に関わったことのある人の声を気にしているようだ。

求人に応募する前に、求人企業または求人情報に関する情報収集を行いますか（複数回答）



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、応募した企業や応募を検討している企業に勤務する人の本音で、どんなことを聞いてみたいか聞いた（複数回答）。全体で最も多かったのは「1日の流れ・スケジュール例」で40.9%、次いで「募集職種の詳細、詳しい仕事内容」が40.3%、「社内の活気、雰囲気」が38.9%となった。いずれも求人内容のアピール部分に詳細が載っていることが多いが、「本当のところはどうか」働く人の話から確かめたいようだ。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」を希望する人では「賃金（月収・年収等）の納得感」が最も多く46.7%となった。「働くうえでの将来の目標・ビジョン」も全体と比べると高い21.3%となっており、仕事を続けていくうえでモチベーションにつながりやすい部分を聞いてみたいようだ。「パートまたはアルバイト」を希望する人では「社内の活気、雰囲気」が41.4%と高く、従業員同士の関係や、気持ちよく働ける職場かどうかを、実際に働く人から聞きたいようだ。

応募した企業や応募を検討している企業に勤務している人から“本音”を聞けるとしたら、どんなことを聞いてみたいですか。（複数回答）

